

日本国特許庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed this Office.

出 願 年 月 日 ate of Application:

1999年12月24日

願番号 plication Number:

平成11年特許願第377081号

顧 人 licant (s):

城戸 誉子

CERTIFIED COPY OF PRIORITY DOCUMENT

2001年 3月 9日

特許庁長官 Commissioner, Patent Office





特平11-377081

【書類名】 特許願

【整理番号】

【提出日】 平成11年12月24日

【あて先】 特許庁長官 殿

【発明の名称】 電子計算機を用いた情報配信システム装置及びこれを用

いた情報配信取引方法

【請求項の数】 4

【発明者】

【住所又は居所】 栃木県那須郡西那須野町朝日町1-42 サンロード西

那須野1-905

【氏名】 城戸 誉子

【特許出願人】

【住所又は居所】 栃木県那須郡西那須野町朝日町1-42 サンロード西

那須野1-905

【氏名又は名称】 城戸 誉子

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【書類名】 明細書

【発明の名称】

電子計算機を用いた情報配信システム装置及びこれを用いた情報配信取引方法 【特許讃求の範囲】

【請求項1】

定期的または不定期に発行された1つ以上の刊行物の内容情報を収集する手段と、前記収集手段によって集まった情報の中から1つ以上の特定の語句を検索し集約することを1回以上行う手段と、前記検索手段によって検索、集約した情報を1回以上伝達する手段を有する、前記収集手段によって集めた情報を、前記検索手段によって1回以上検索、集約して、前記伝達手段によって、1つ以上の個人または団体へ各々個別の情報を伝達するシステム装置およびこれを用いた取引方法

【請求項2】

請求項1のシステム装置及び方法において、前記収集手段によって集まった情報から1つ以上の特定の語句を検索し集約することを1回以上行う手段として、電子計算機であるコンピューターを用い、前記手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段として、コンピューター網を介した電子データ送受信方法である電子メールを用いた、請求項1のシステム装置及び取引方法。

【請求項3】

請求項1および請求項2のシステム装置及び方法において、前記検索、集約された情報の配信を受ける1つ以上の個人または団体などの受信者、あるいは前記刊行物の出版社や著作者などの提供元から、0円以上の情報配信料を徴収することを特徴とした、請求項1および請求項2のシステム装置及び取引方法。

【請求項4】

請求項1および請求項2および請求項3のシステム装置及び方法において、前 記伝達する手段に、広告や宣伝などの情報を添付や記載し、前記情報の掲載料金 として0円以上を徴収することを特徴とした、請求項1および請求項2および請 求項3のシステム装置及び取引方法。

【発明の詳細な説明】

【発明の属する技術分野】

[0001]

本発明は、電子計算機を用いた情報配信システム装置及びこれを用いた 0 円以上の情報配信取引方法に関する。

【従来の技術】

[0002]

例えば、雑誌目次情報を有料で配信するサービスがある。このようなサービス では、1つ以上の雑誌の目次そのものを配信する。また、雑誌目次の中から特定 の語句を検索するためには、別のサービスまたはコンピュータープログラミング を用いて、利用者各自が独自に行っていた。

【発明が解決しようとする課題】

[0003]

従来技術では、当該雑誌の目次が送られてきたとしても、人によっては、さらに特定のキーワードにのみ関心が高い場合も多い。そのため、雑誌の目次を目視またはコンピュータープログラミングを用いて、好みのキーワードで別途検索しなければならなかった。

[0004]

特に広範囲から情報を収集する場合など、まず大量の目次情報を収集し、その中からさらに特定のキーワードを目視でまたはコンピュータープログラミングを用いて、別途検索しなければならず、その作業はとても煩雑で膨大であり、検索漏れなどのミスも多く発生していた。

【課題を解決するための手段】

[0005]

本発明は、上記課題を解決するためになされたものであり、定期的または不定期に発行された1つ以上の刊行物の内容情報を収集する手段と、前記収集手段によって集まった情報の中から1つ以上の特定の語句を検索し集約することを1回以上行う手段と、前記検索手段によって検索、集約した情報を1回以上伝達する手段を用いる。

【発明の実施の形態】

[0006]

各種刊行物の内容情報である目次や索引そのものを配信するのではなく、まず、前記収集手段によって各種刊行物の内容情報である目次や索引情報を集める。つぎに、前記検索手段によって前記集めた情報の中から特定の語句(キーワード)を検索する。同時に検索する語句は1つ以上であり、各々のキーワードは、andやorなどの論理演算子で接続する。これを1回以上繰り返して、1つ以上の語句セットを検索、集約する。そして、集約した検索結果を前記伝達手段によって、1つ以上の個人または団体へ伝達する。伝達手段は、例えば、郵便やFAX、電子メールなどである。

[0007]

これによって前記個人や団体各々が必要なキーワードが載っている刊行物の情報 だけを選択的に入手することができ、真に必要な情報を、自らが目次などを大量 に検索することなく、簡便にかつ適切に得る事ができる。

【実施例】

[0008]

図1に、本発明の実施例を示す。図は、本発明の方法を用いた取引システム方法(サービス)の模式図である。

[0009]

実施例では、定期的または不定期に発行された刊行物として、市販の定期刊行雑誌を用いた。実施例では、前記雑誌の目次情報を収集する手段として、書店による購入およびコンピューターネットワーク網であるインターネットを用いた。書店で購入した雑誌の目次や索引は、スキャナーで読みとりまたは、手入力によってコンピューター上で電子化し、インターネットでは、当該雑誌の目次情報を無料で公開し、自由に閲覧可能な情報を用いた。集めた電子情報から1つ以上の特定の語句を1回以上検索する手段として、コンピューター上で動作するし、専用に製作した検索プログラミングソフトを用いた。前記検索手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段として、コンピューター上での電子メール送信を用いた。情報配信料および広告料の徴収は、本実施例では、情報の被配信者および雑誌出版社および配信電子メールへの広告掲載者から行った。

[0010]

図1において、まずサービスの利用者は、自らが興味のある語句を1つ以上、 検索キーワードとしてサービス提供者へこれを登録する。登録は、インターネットや電子メール、郵便、FAX、電話、口頭などの通信手段を介して行う。サービス提供者は、この登録を1つ以上の利用者から受ける。

[0011]

つぎに、サービス提供者は、収集した定期刊行雑誌の目次や索引情報から、各々の利用者毎の検索キーワードで検索し、掲載雑誌の情報を利用者毎に編集、集約する。検索した情報は、例えば、図2の様に集約され、該当雑誌名、号数、発売日、該当目次行、該当ページなどを記載する。これには主に専用に製作した検索プログラミングを用いる。この時、利用者毎に検索キーワードは異なるため、集約された情報は、利用者の数より多くなる。

[0012]

そして、集約した情報は、サービス利用者各々へ電子メールで配信する。この時、利用者毎に集約された情報が異なるため、各利用者へ配信される電子データの内容は各々異なっている。これらを雑誌発売毎に繰り返して実施する。

[0013]

サービス利用者は、当サービス利用の対価として、所定の代金をサービス提供者へ支払う。また、当該雑誌出版社は、確実に需要のある顧客へ自社雑誌情報を配信してもらえるため、情報配信料を支払う。さらに、配信メールへ広告を掲載した者は、広告掲載料を支払う。

[0014]

本実施例では、刊行物として市販の定期刊行雑誌を用いたが、一般書籍や新聞などの電子化されていない各種情報、刊行物や、CD-ROM、インターネット上の各種電子データなどを用いても、本発明の効果は損なわれない。

[0015]

本実施例では、収集手段として、書店による購入およびコンピューターネット ワーク網であるインターネットを用いたが、不特定多数の人々からの提供やその 他の収集方法であっても、本発明の効果は損なわれない。

[0016]

本実施例では、検索手段としてコンピューターによる専用の検索プログラミングを製作し、これを用いたが、市販のプログラミングや人の目視、電子カメラを 用いた画像処理による検索方法などでも、本発明の効果は損なわれない。

[0017]

本実施例では、情報伝達手段として、電子メールを用いたが、プログラムと電子メールを組み合わせた方法や、郵送、ファックス、電話その他の伝達手段であっても、本発明の効果は損なわれない。

[0018]

本実施例では、情報配信料および広告料の徴収を、情報の被配信者である利用者および雑誌出版社および配信電子メールへの広告掲載者から行ったが、上記いずれか一者または複数者の組み合わせでも本発明の効果は損なわれない。また、本実施例では取引方法として、有料サービスを用いたが、サービス提供者や雑誌出版社や広告掲載者が受け取る取引対価(料金)が0円(つまり無料サービス)であっても、本発明の効果は損なわれない。

【発明の効果】

[0019]

上記のシステム装置を用いたり、上記の取引を行うことによって、個人や団体 各々が欲する情報が載っている刊行物の情報だけを選択的に入手することができ 、真に必要な情報を、自らが目次などを大量に検索することなく、簡便にかつ適 切に得る事ができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施例である、本発明の取引システム方法の模式図である。

【図2】

本発明の実施例である、配信する電子メール文の1例である。

【符号の説明】

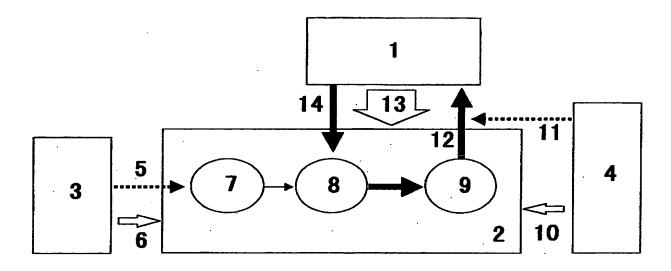
- 1 サービス利用者(顧客、複数)
- 2 サービス提供者

特平11-377081

- 3 刊行物発行者(出版社、著者等)
- 4 広告提供者(出版社、企業等)
- 5 情報提供、購入等
- 6 情報掲載料の支払い
- 7 情報収集(購入、データ提供により)
- 8 各顧客キーワードでの情報検索、集約(ソフトウェアを利用)
- 9 集約した情報の配信
- 10 広告掲載料の支払い
- 11 広告の掲載
- 12 電子メールでの情報配信
- 13 サービス利用料の支払い
- 14 キーワードの登録

【書類名】 図面

【図1】



【図2】

///// 雑誌目次検索情報サービス ////// 発行 1998.05.21 あなたの登録キーワードは以下の通りです。

環境 ダイオキシン 公害 煙

あなたの登録キーワードは以下の雑誌目次に掲載されています。

Title 週刊読売

P19 ここまで来た環境破壊!!

P124 環境にやさしい洗剤はこれだ!

P129 所沢のゴミ焼却場からの排煙で児童の発育に異常が!?

title NEWSWEEK

P25 ダイオキシンの恐怖 ~コロラド州での事件~

P73 あなたのパソコン環境を再チェック!

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】

雑誌目次などの情報を有料で配信するサービスなどでは、その中から特定の語 句を検索するためには、別途、プログラミングを用いる必要があった。特に広範 囲から情報を収集する場合などは、作業量が多く、検索ミスも多発していた。

【解決手段】

雑誌目次などの情報を収集し、その中から特定の語句を検索して集約し、この 集約した情報を個人や団体へ、郵便やFAX、電子メールなどで配信する(図2)。目次や索引そのものを配信するのではなく、キーワード検索後の情報を配信 することによって、真に必要な情報だけを選択的に入手することができる。

【選択図】

図 2

認定 · 付加情報

特許出願の番号 平成11年 特許願 第377081号

受付番号 29924300186

書類名特許願

担当官 坏 政光 8844

作成日 平成12年 5月 1日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】 申請人

【識別番号】 500044685

【住所又は居所】 栃木県那須郡西那須野町朝日町1-42 サンロ

ード西那須野1-905

【氏名又は名称】 城戸 誉子

特平11-377081

【書類名】 手続補正書

【あて先】 特許庁長官 殿

【事件の表示】

【出願番号】 平成11年特許願第377081号

【補正をする者】

【識別番号】 500044685

【氏名又は名称】 城戸 誉子

【補正により増加する請求項の数】 2

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】 1

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 全図

【補正方法】 変更

【補正の内容】 15

【書類名】

明細書

【発明の名称】

電子計算機を用いた情報配信システム装置及びこれを用いた情報配信取引方法 【特許請求の範囲】

【請求項1】

定期的または不定期的に発生または公開された1つ以上の情報あるいは刊行物 の内容を収集する手段と、

前記収集手段によって集まった1つ以上の情報の中から事前に登録した1つ以上の特定の語句を検索して集約することを1回以上行う手段または事前に登録した1つ以上の特性を抽出して集約することを1回以上行う手段と、

前記手段の全てまたは一部として電子計算機であるコンピューターを用い、

検索または抽出し集約する前記手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段を有する、

前記収集手段によって集めた情報を、検索または抽出し集約する前記手段によって1回以上集約して、前記伝達手段によって、1つ以上の個人または団体へ各々 異なった情報を伝達することを特徴とした、

電子計算機を用いた情報配信システム装置及びこれを用いた情報配信取引方法。

【請求項2】

請求項1の装置及び方法において、

検索または抽出し集約する前記手段として、電子計算機であるコンピューターを 用い、

前記手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段として特に、電子計算機であるコンピューター、あるいは有線または無線の電子データ送受信方法である電子メール、あるいは有線または無線のデータ送受信方法であるテレビ、あるいは有線または無線の電子データの表示方法であるホームページ、あるいは有線または無線の電話機を用い、あるいは有線または無線の携帯式情報端末機を用い、特に携帯式情報端末機として携帯電話機を用いた、

請求項1の電子計算機を用いた情報配信システム装置及びこれを用いた情報配信 取引方法。

【請求項3】

請求項1または請求項2の装置及び方法において、

前記検索または抽出の対象となっている前記情報あるいは刊行物そのものを入手 する手段または前記情報あるいは刊行物を基にさらに情報を受け取るまたはサー ビスを利用する手段を有する、

前記手段で前記情報あるいは刊行物を実際に入手するまたは前記情報あるいは刊 行物を基にさらに情報を受け取るまたはサービスを利用することを特徴とした、 請求項1または請求項2の電子計算機を用いた情報配信システム装置及びこれを 用いた情報配信取引方法。

【請求項4】

請求項1または請求項2または請求項3の装置及び方法において、

前記集約された情報の配信を受ける1つ以上の個人または団体、あるいは前記情報あるいは刊行物の提供元から、0円以上の情報配信料を徴収することを特徴とした、

請求項1または請求項2または請求項3の電子計算機を用いた情報配信システム 装置及びこれを用いた情報配信取引方法。

【請求項5】

請求項1または請求項2または請求項3または請求項4の装置及び方法において、

前記伝達する情報に、広告あるいは宣伝を添付あるいは記載し、前記情報の掲載 料金として、前記広告あるいは宣伝の提供元から0円以上を徴収することを特徴 とした、

請求項1または請求項2または請求項3または請求項4の電子計算機を用いた情報配信システム装置及びこれを用いた情報配信取引方法。

【請求項6】

請求項1または請求項2または請求項3または請求項4または請求項5の装置 及び方法において、

前記手段の全てまたは一部をコンピューターで行うことを特徴とした、

コンピューターソフトウェア装置。

【発明の詳細な説明】

【発明の属する技術分野】

[0001]

本発明は、情報配信システム装置及びこれを用いた0円以上の情報配信取引方法に関する。

【従来の技術】

[0002]

従来技術として例えば、雑誌の目次を有料で配信するサービスがある。この時、雑誌目次の中から特定の語句を検索するためには、コンピュータープログラミングを用いて、利用者各自が独自に行っていた。また、テレビ番組などの放送予定情報は、新聞やテレビ番組情報雑誌を購入し、一通り隅々まで目を通す方法がある。また、インターネット上の雑誌としてメールマガジンと呼ばれる電子雑誌がある。また、キーワードで情報を検索する方法としては、インターネット上にある多数のホームページをキーワード検索する検索エンジンと呼ばれるシステムがある。また、広告効果を算定する方法としては、読者へのアンケート調査によるマーケティング分析の方法などがある。

【発明が解決しようとする課題】

[0003]

例えば、雑誌の目次を有料で配信するサービスでは、1つ以上の雑誌の目次そのものを全部配信する。このとき、雑誌目次の中から特定の記事や語句そのものを抽出して利用者にとってより有用な情報を得るためには、目視で目次を一通り隅々まで目を通すか、コンピュータープログラミングを用いて、利用者各自が独自に検索を行うしかなかった。そのため、多くの手間と労力が必要であった。

[0004]

例えば、テレビ番組などの放送予定情報入手する方法では、新聞やテレビ番組 情報雑誌を購入し一通り隅々まで目を通したり、毎日くまなくチェックしたり、 コンピューターに情報を全て入力し、プログラミングを用いて、利用者各自が独 自に検索を行うしかなかった。そのため、多くの手間と労力が必要であった。

[0005]

例えば、インターネット上の雑誌としてメールマガジンと呼ばれる電子雑誌では、全ての読者に対してすべて同一の情報を配信していた。そのため、各利用者 ごとに特化した、より有用な個別情報、つまり利用者各人に対して各々異なった 情報を配信することはできなかった。

[0006]

例えば、キーワードで情報を検索する方法である、インターネット上にある多数のホームページをキーワード検索する検索エンジンと呼ばれるシステムでは、利用者自らが必要に応じて検索エンジンのホームページ上で毎回キーワードを入力し、その都度検索を行わなければならなかった。そのため、最新情報を入手するためには、頻繁に前記検索を行わなければならず、多くの手間と労力が必要であった。また、検索漏れなどのミスも多く発生していた。

[0007]

例えば、広告効果を算定する方法である雑誌読者や消費者へのアンケート調査によるマーケティング分析の方法では、得られた結果は、「読者または製品購入者であり、かつ、アンケートに答えても良いと考えた人々または答える暇のある人々」という集合の中での結果でしかなかった。そのため、正しく広告効果を算定することは困難であった。

【課題を解決するための手段】

[0008]

本発明は上記課題を解決するためになされたものであり、定期的または不定期 的に発生または公開された1つ以上の情報あるいは刊行物の内容を収集する手段 と、前記収集手段によって集まった1つ以上の情報の中から事前に登録した1つ 以上の特定の語句を検索して集約することを1回以上行う手段または事前に登録 した1つ以上の特性を抽出して集約することを1回以上行う手段と、検索または 抽出し集約する前記手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段を用いる

【発明の実施の形態】

[0009]

本発明の第一の態様によれば、定期的または不定期的に発生または公開された

1つ以上の情報あるいは刊行物の内容を収集する手段と、前記収集手段によって 集まった1つ以上の情報の中から事前に登録した1つ以上の特定の語句を検索し て集約することを1回以上行う手段または事前に登録した1つ以上の特性を抽出 して集約することを1回以上行う手段と、検索または抽出し集約する前記手段に よって集約した情報を1回以上伝達する手段を用い、その一部または全てに電子 計算機であるコンピューターを用いる。

[00010]

まず、定期的または不定期的に発生または公開された1つ以上の情報あるいは 刊行物の内容を収集する。つぎに、この中から事前に登録した1つ以上の特定の 語句を検索して集約することを1回以上行い、または事前に登録した1つ以上の 特性を抽出して集約することを1回以上行う。そして、集約した情報を1回以上 個人や団体へ伝達する。

[00011]

これによって個人や団体各々が、必要なキーワードが載っていたり真に有用であったりする刊行物や情報の中から、目視や独自のプログラム等により検索したり抽出したりすることなく、選択的に簡便にかつ適切に有用な情報を得る事ができる。また、個人や団体へ各々異なった情報を配信することで、選択的に簡便にかつ適切に有用な情報を提供できる。さらに情報を集約するため、例えば、情報または刊行物または商品またはサービスの需要把握などのマーケティングに簡便にかつ迅速で有用に利用することができる。またさらに例えば、外国語への翻訳という集約方法によれば、簡便にかつ迅速に母国語の情報や刊行物を、諸外国へ紹介、告知、広告、宣伝することができる。

[00012]

また特に、情報あるいは刊行物の内容を、被配信側または配信する側の特性で 抽出して集約することにより、被配信側または配信する側にとって極めて有用な 情報やサービスを簡便でかつ迅速に得ることができる。

[00013]

本発明の第二の態様によれば、検索または抽出し集約する前記手段として、電子計算機であるコンピューターを用い、前記手段によって集約した情報を1回以

上伝達する手段として、電子計算機であるコンピューター、あるいは有線または 無線の電子データ送受信方法である電子メール、あるいは有線または無線のデー タ送受信方法であるテレビ、あるいは有線または無線の電子データの表示方法で あるホームページ、あるいは有線または無線の携帯式情報端末機を用い、あるい は有線または無線の電話機を用い、特に携帯式情報端末機として携帯電話機を用 いる。

[00014]

検索または抽出し集約する手段および伝達する手段として、電子計算機である コンピューターを用いることで、前記コンピューター上で稼働するソフトウェア を利用して、簡便にかつミス無く適切に検索および抽出および集約および伝達を 行うことができる。また、伝達する手段として、電子メールあるいはテレビある いはホームページあるいは携帯式情報端末機あるいは電話機あるいは携帯電話機 を用いることで、ミス無く適切にかつ簡便に情報を配信することができる。

[00015]

本発明の第二の態様によれば、検索または抽出の対象となっている情報あるいは刊行物そのものを入手する手段または情報あるいは刊行物を基にさらに情報を 受け取るまたはサービスを利用する手段を用いる。

[00016]

情報あるいは刊行物から検索、抽出、集約した情報は本来、基の情報あるいは 刊行物そのものを入手するための準備あるから、もとの情報あるいは刊行物その ものを入手する手段を有することで、集約した情報の有用性が高まり、かつ、も との情報あるいは刊行物そのものを、簡便にかつ迅速に入手することができる。

[00017]

本発明の第四の態様によれば、集約された情報の配信を受ける1つ以上の個人または団体は、有用な情報を簡便でかつ迅速に得ることができる。そのためこの対価として、本発明のシステム装置および商取引方法の提供者は利益を得ることができる。あるいは情報あるいは刊行物の提供元は、自らの情報あるいは刊行物を多くの個人または団体に、簡便にかつ迅速に告知、宣伝、広告できる。そのため対価として、本発明のシステム装置および商取引方法の提供者は利益を得るこ

とができる。

[00018]

本発明の第五の態様によれば、伝達する情報に、広告あるいは宣伝を添付あるいは記載することで、広告あるいは宣伝の提供者は、自らの情報あるいは商品、サービスを多くの個人または団体に、簡便にかつ迅速に告知、宣伝、広告できる。そのためこの対価として、本発明のシステム装置および商取引方法の提供者は利益を得ることができる。

[00019]

本発明の第六の態様によれば、情報の検索、抽出、集約、配信の全てまたは一部をコンピューターで行う際にコンピューターソフトウェアを用いることで、ミス無く適切にかつ簡便に伝達を行うことができる。

【実施例】

[00020]

図1に、本発明の実施例を示す。図は、本発明の方法を用いた取引システム方 法またはサービスの模式図である。

[00021]

実施例では、定期的または不定期的に発生または公開された1つ以上の情報あるいは刊行物の内容として、市販の定期刊行雑誌の目次および音楽ソフトであるコンパクトディスクレコードの発売情報および新製品発売情報を用いた。実施例では、前記目次および情報を収集する手段として、出版社からの提供または一般の人々からの投稿または小売店からの購入を用いた。収集した目次および情報は、コンピューター上で電子化した。集めた情報の中から事前に登録した1つ以上の特定の語句を検索して集約することを1回以上行う手段または事前に登録した1つ以上の特性を抽出して集約することを1回以上行う手段とて、コンピューター上で動作する、専用に制作した検索プログラミングソフトを用いた。前記検索手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段として、コンピューター上で動作する、専用に制作した検索プログラミングソフトと、コンピューター上で動作する、専用に制作した検索プログラミングソフトと、コンピューターとで動作する、専用に制作した検索プログラミングソフトと、コンピューターへ送る電子メールまたは、携帯電話へのメールまたは携帯電話への音声を用いた。情報あるいは刊行物そのものを入手する手段または前記情報あるいは刊行物を基にさ

らに情報を受け取るまたはサービスを利用する手段としては、配信するメールに 記載したインターネット書店およびインターネットレコード店のインターネット アドレスを記載したリンクまたは広告を用いた。情報掲載料および広告料の徴収 は、本実施例では、雑誌出版社および配信電子メールへの広告掲載者および前記 インターネット書店およびインターネットレコード店から行い、情報の被配信者 からは無料で行った。

[0022]

図1において、まず、サービスの利用者または情報の被配信者は、自らが興味のある語句と自らの特性である趣味、嗜好、居住地域、身体的精神的特徴等を、検索キーワードおよび特性として、サービス提供者へ登録する。登録は、インターネットや電子メール、郵便、FAX、携帯電話、口頭などの通信手段を介して行う。登録キーワードは例えば、利用者が継続的に興味のある語句や人名などである。

[0023]

サービス提供者は、まず、雑誌の目次および音楽ソフトであるコンパクトディスクレコードの発売情報を、出版社からの提供または一般の方々からの投稿または小売店からの購入によって収集する。

[0024]

つぎに、前記収集した情報を対象として、各々の利用者毎の検索キーワードで 検索を行い、情報を利用者毎に検索、編集、集約する。また、各々の利用者毎の 特性によって、情報を分類、抽出、集約する。集約した情報は、例えば、図2の 様になる。雑誌の場合は、該当雑誌名、号数、発売日、該当目次行、該当ページ などを記載する。音楽ソフトであるコンパクトディスクレコードの発売情報では 、歌手名、題名、発売日、定価、ジャンル分類、シングル・アルバム等の商品種 類などを記載する。これらの作業には主に専用に制作した検索プログラミングを 用いる。

[0025]

特性による集約では、各々の利用者毎の趣味、嗜好などにあわせて、該当する 新製品発売情報などを記載する。また、配信するメールに記載する広告も、図2 のように前記特性に合わせて選択する。これらの作業には主に専用に制作した検索プログラミングを用いる。

[0026]

そして、集約した情報は、サービス利用者各々のコンピューターまたは携帯電話へ電子メールまたは文字情報または音声で配信する。この時、広告やインターネット書店やインターネットレコード店の案内やも併せて配信する。この時、利用者毎に集約された情報が異なるため、各利用者へ配信される電子データまたは文字情報または音声の内容は各々異なっている。これらを雑誌発売、新製品発売や情報発生ごとに繰り返して実施する。

[0027]

サービス利用者は、事前に自らの継続的に興味のあるキーワードを登録してある。そのため、利用者自らが必要に応じていちいち毎回、検索を行う必要がない。サービス提供者が、雑誌目次や各種情報の中を各利用者のキーワードで自動的に個別に検索するため、利用者は簡便でかつ迅速に情報収集を行うことができ、大変利便性が高い。また、自らの趣味、嗜好に合わせた広告や情報も配信されるため、有用である。利用者は、配信された情報を基に、実際の小売店や、インターネット書店やインターネットレコード店で、雑誌や商品を購入する。インターネット上の書店やレコード店を利用する場合は、前記メールに記載したインターネット上のアドレスをたどることで、実際の書店へ出向くことなく、かつインターネット上での書店やレコード店をわざわざ探し出すことなく、極めて簡便に実際の商品を入手することができ、利便性が高い。

[0028]

前記小売店、書店、広告主等は、このように情報を利用者へ配信した結果として売上が発生するため、サービス提供者へ、手数料または情報掲載料または広告料を支払う。また、当該雑誌出版社は、確実に需要のある顧客へ自社雑誌情報を配信してもらえるため、情報掲載料を支払う。

[0029]

検索と集約で得られた情報は、マーケティングなどの需要把握用データとして 、広告代理店へ提供する。これにより、広告代理店や出版社は、顧客の意向や需 要を把握することができ、サービス提供者へ、情報料を支払う。

[0030]

本実施例では、各利用者へ異なる情報を配信する手段として、検索を用いたが 、他の方法であっても、各利用者へ異なる情報を配信するのであれば、本発明の 効果は損なわれない。

[0031]

本実施例では、検索の対象となる情報として、雑誌目次を用いたが、特に、複数の雑誌目次を対象としてその中のいくつかの目次全文配信したり、一般書籍や新聞などの索引、全文、画像、各種刊行物や、書籍やビデオソフトやDVDソフト、レーザーディスクソフトなどの発売情報、イベント開催情報、テレビまたはラジオまたと有線放送またはインターネット放送の番組情報、前記出演者、前記制作者情報、前記コマーシャル放映情報、インターネット上の例えばホームページの情報、前記の更新情報、株価、物価、天気、新製品発売情報、会社情報、消息情報、ニュース等の、逐次発生または逐次変動する情報すなわち動情報であれば何を検索の対象となる情報に用いても、本発明の効果は損なわれずかつ効果が大きい。

[0032]

特にテレビ、ラジオ、有線放送、インターネット放送の番組の情報を検索対象とした実施例では、情報配信方法として、インターネットテレビやコンピューターなどのインターネット放送受信装置への無線または有線での情報伝達を用いた。また、前記情報を基にさらにサービスを利用する手段として、インターネットテレビやコンピューターなどのインターネット放送受信装置およびビデオテープレコーダーやDVDレコーダーやハードディスクレコーダーの音声及び画像受信録画装置と、前記装置を用いて受信または録画または録音またはこれらの予約を行う装置または機能を用いた。これらを用いて、テレビ、ラジオ、有線放送、インターネット放送の番組の情報を検索対象とし、これを検索、抽出、集約して配信し、かつ、その配信されたデータを基に自動的にまたは手動的に、受信または録画または録音またはこれらの予約を行った。これにより、利用者は簡便でかつ迅速にテレビ、ラジオ、有線放送、インターネット放送の番組について、個別の迅速にテレビ、ラジオ、有線放送、インターネット放送の番組について、個別の

有用な情報を集約して得ることができ、かつ、より簡便でかつ迅速にテレビ、ラジオ、有線放送、インターネット放送の番組を、自動的にまたは手動的に、受信または録画または録音またはこれらの予約を行うことができた。

[0033]

本実施例では、検索の対象となる情報として、市販の定期刊行雑誌の目次および音楽ソフトであるコンパクトディスクレコードの発売情報および新製品発売情報という、逐次発生または逐次変動する情報すなわち動情報を用いたが、これら以外のどのような情報を用いても、本発明の効果は損なわれない。

[0034]

本実施例では、検索対象として市販の定期刊行雑誌を用い、検索結果として該当した雑誌の発売日や号数や内容の一部を想定したが、特に、検索キーワードとして、雑誌名そのものを設定し、雑誌目次全部または一部、あるいは記事全部または一部を配信する場合でも、本発明の効果は損なわれない。また、その他の情報も前記と同様に、一部または全部を配信しても、本発明の効果は損なわれない

[0035]

また、集約方法として、情報を外国語に翻訳してから配信しても、本発明の効果は損なわれない。さらに、集約方法や検索キーワードは、各利用者ではなく、サービス提供者が行っても、本発明の効果は損なわれない。

[0036]

本実施例では、検索キーワードとして単一語句を想定したが、キーワードが文章や記号、音声、画像、抽象概念や機能などであっても、本発明の効果は損なわれない。

[0037]

また、検索は、andやorなどの論理式で行っても、本発明の効果は損なわれない。さらに、雑誌目次をカテゴリーや関連要素で分解、意味づけし、このカテゴリーや関連要素に検索キーワードが合致する場合に、結果を出力する方法でも、本発明の効果は損なわれない。この場合には、情報のあいまい検索が可能になり、より利用者の利便を図ることができる。

[0038]

本実施例では、収集手段として、出版社からのデータ提供を用いたが、不特定多数の人々からの提供やその他の収集方法であっても、本発明の効果は損なわれない。

[0039]

本実施例では、検索手段としてコンピューターによる専用の検索プログラムを 制作し、これを用いたが、市販のプログラミングや人の目視、電子カメラを用い た画像処理による検索方法などでも、本発明の効果は損なわれない。

[0040]

本実施例では、情報伝達手段として、電子メールを用いたが、プログラムと電子メールを組み合わせた方法や、郵送、ファックス、電話、ホームページ、携帯式情報端末、通信機能を有するゲーム機、無線機、有線機、テレビその他の伝達手段であっても、本発明の効果は損なわれない。

[0041]

本実施例では、利用者または被情報配信者に対しては、無料サービスとしたが、有料サービスとしても本発明の効果は損なわれない。また、携帯電話への情報配信においても有料としても、またその料金徴収方法はいかなる方法であっても、本発明の効果は損なわれない。

[0042]

本実施例では、情報あるいは刊行物そのものを入手する手段または前記情報あるいは刊行物を基にさらに情報を受け取るまたはサービスを利用する手段として、配信するメールに記載したインターネット書店およびインターネットレコード店のインターネットアドレスを記載したリンクまたは広告を用いたが、ホームページ上での専用の入力用紙形式であるフォームを用いたり、配信したメールへの返信を用いたり、配信したメールに購入用紙形式であるフォームを添付したり、メールに掲載されたリンクが直接サービスの開始ボタンとなっていたりするプログラムの実行命令であっても、本発明の効果は損なわれない。

[0043]

本実施例では、情報を基にさらに情報を受け取るまたはサービスを利用する手

段として、配信するメールに記載したインターネット書店およびインターネット レコード店のインターネットアドレスを記載したリンクまたは広告を用いたが、 得られた集約情報をマーケティングなどの顧客情報として情報提供者や利用者、 あるいは他者に再販する方法であっても、本発明の効果は損なわれない。

【発明の効果】

[0044]

本発明のシステム装置を用いたり、取引を行うことによって、簡便でかつ迅速、安価に、より有用な検索ずみの集約された情報を得ることができる。また、き わめて簡便で迅速、安価に商品購入や選択、サービス利用を、情報収集手段から 直接行うことができる。

[0045]

さらに、本発明のシステム装置を用いたり、取引を行うことによって、各個人 ごとに特化した、より有用な個別情報、つまり利用者各人に対して各々異なった 情報を配信することができ、情報提供者、広告主、広告代理店、小売店等から利 用料を徴収することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施例である、本発明の取引システム方法の模式図である。

【図2】

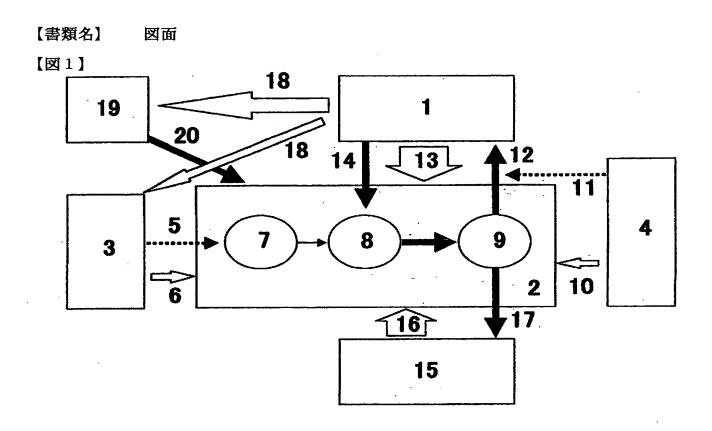
本発明の実施例である、配信する電子メール文の1例である。

【符号の説明】

- 1 サービス利用者(コンピューター、携帯電話)
- 2 サービス提供者
- 3 刊行物発行者(情報提供者、出版社、著者、一般の人々等)
- 4 広告提供者(出版社、企業等)
- 5 情報提供、購入等
- 6 情報掲載料の支払い等
- 7 情報収集(購入、データ提供により)
- 8 各顧客キーワードでの情報検索、集約(ソフトウェアを利用)

特平11-377081

- 9 集約した情報の配信(メール、音声等)
- 10 広告掲載料の支払い
- 11 広告の掲載
- 12 電子メール、音声での情報配信(小売店へのリンク、広告付き)
- 13 サービス利用料の支払い
- 14 キーワードの登録
- 15 一般企業(一般企業、広告代理店等)
- 16 集約情報利用料の支払い
- 17 集約情報の提供
- 18 商品、サービスの購入
- 19 書店、レコード店等(一般企業、個人等)
- 20 手数料の支払い



【図2】

発行 1998.05.21 あなたの登録キーワードは以下の通りです。 環境 ダイオキシン 公害 煙 美空ひばり 肉まん あなたの登録キーワードは以下の雑誌目次や情報に掲載されています。 Title 週刊読売 (編集部 http://www.***********/***/html) ここまで来た環境破壊!! P19 **遺境にやさしい洗剤はこれだ!** P124 所沢のゴミ焼却場からの排煙で児童の発育に異常が!? P129 CD 発売情報 1998年6月分 50周年記念アルバム 5800円 6/10 薬空ひばり 新製品発売情報 1998年6月第一週分 6/22 特製肉まん ヤマザキ 200円 ローソンより発売 事務局連絡先 ***一***一*** お問い合わせはこちらまで ***** 本の購入はこちらまで 日本書店 http://www.***********.html CD購入はこちらまで 日本レコード http://www.**************.html -広告 あなたの自動車、新しくしませんか?低公客の新車! (株)*******自動車 *****自動車ならただいま下取りキャンペーン中です。 プレゼントも当たるよ! 」お申し込みはこちらまで。 http://www.*************/***html ·広告·

認定・付加情報

特許出願の番号 平成11年 特許願 第377081号

受付番号 20100020095

書類名 手続補正書

担当官 濱谷 よし子 1614

作成日 平成13年 2月26日

<認定情報・付加情報>

【提出日】 平成12年12月28日

【補正をする者】 申請人

【識別番号】 500044685

【住所又は居所】 栃木県那須郡西那須野町朝日町1-42 サンロ

ード西那須野1-905

【氏名又は名称】 城戸 誉子

職権訂正履歴 (職権訂正)

特許出願の番号

平成11年 特許願 第377081号

受付番号

20100020095

書類名

手続補正書

担当官

濱谷 よし子

1614

作成日

平成13年 2月26日

<訂正内容1>

訂正ドキュメント

書誌

訂正原因

職権による訂正

訂正メモ

【手続補正 2】

【補正対象項目名】 全図と訂正しました。

訂正前内容

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】

変更

訂正後内容

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 図面

【補正対象項目名】 全図

【補正方法】

変更

出願人履歴情報

識別番号

[500044685]

1. 変更年月日

1999年12月24日

[変更理由]

新規登録

住 所

栃木県那須郡西那須野町朝日町1-42 サンロード西那須野

1 - 905

氏 名 城戸 誉子